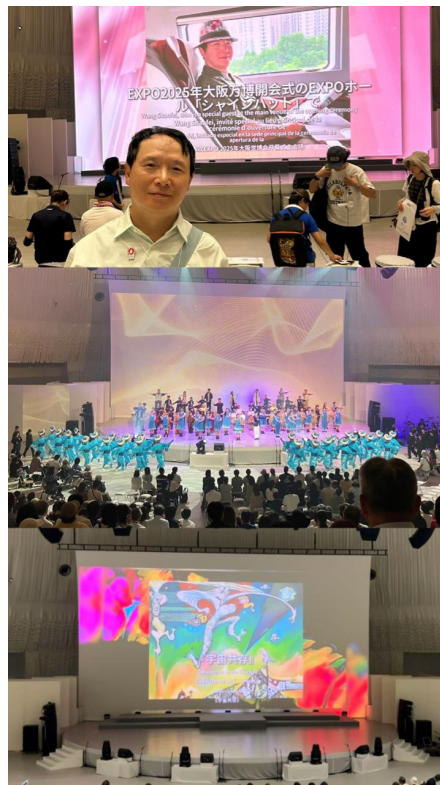


国際的な芸術巨匠・王少飛氏が、2025 年大阪・関西万博に栄誉出演

【大阪発・万博会場ニュース】

2025 年 8 月 12 日・13 日、大阪・関西万博にて唯一の子ども向け音楽劇、岡山子ども未来ミュージカル『ハロルド！』の公演が盛況のうちに幕を閉じた。国際的に高く評価される東洋芸術の巨匠・王少飛（オウ ショウヒ/Wang Shaofei）氏がスペシャルゲストとして華やかに登場し、唯一の美術家として異分野芸術のコラボレーションに参加。EXPO 公式監修による「栄誉貢献映像展」を発表した。この展示は、王氏の芸術人生における通算 60 回目の重要展示でもあり、国境と時代を超えたその影響力をあらためて印象づけた。



会場の様子

王少飛氏は 1960 年代生まれ。幼少期より卓越した才能を発揮し、3 歳にしてすでに画家を志していた。湖南工芸美術職業学院を卒業後、神戸大学大学院に留学し、美術教育学の修士号を取得。学生時代から中国美術家協会湖南分会の会員として活動し、当時最年少のメンバーの一人であった。創作分野は水墨画、書道、油彩、水彩、ボディペインティング、美術デザインなど多岐にわたり、中国文化の根源と現代芸術の精神を巧みに融合させた独自の世界観を構築。抽象表現を通して宇宙的観念を描き出す作品で知られ、国際的巨匠としての地位を確立している。そのため「東洋のピカソ」「天才画家」とも称され、日本語版ウィキペディアの「巨匠」項目では、初めてかつ唯一「東洋美術泰斗」として紹介されている。

王氏の芸術活動は世界各地に及ぶ。2017 年には神戸北野美術館で開催された神戸開港 150 周年記念特別展が大きな反響を呼んだ。代表作の水墨画『高い

太陽』(The High Sun)は、85 億円 (約 7,400 万アメリカドル) という中国画史上の最高評価・落札記録を打ち立てた。その後、評価額は 9,490 万アメリカドルにまで上昇した (ウィキペディア「*List of most expensive paintings*」参照 https://en.wikipedia.org/wiki/List_of_most_expensive_paintings)。一部のネット情報では 88 億 3 千万アメリカドルで取引されたとも報じられているが、真偽については議論がある。

代表作には、『高い太陽』のほか、中国画『七歳の年』、特效中国画『漁女』、アクリル水彩画『紅夢』『神曲』『湖南工芸美術職業学院の景色』『寿の桃』、油彩画『江南の金秋』『宇宙共存』『神様の髪』『夫人』『着物姿の美人』、墨絵『魚の音楽』『仏光伝福』、水彩画『音楽家の人生』、アクリル画『夏の恋』『黒い宇宙』『生命の源』、新聞紙墨絵『黒い A』(『人民日報』原紙使用)、和紙画『富士山の愛』、レザーペインティング『青い A』『茶色の B』など、多彩なジャンルに及ぶ。これらの作品は国際的に高く評価され、多国の専門家チームによると、1 作品あたり評価額が 1 億アメリカドルを超える作品はすでに 30 点を超えるという。



魚の音楽 墨絵



宇宙共存 油彩



茶色のB レザーペインティング



湖南工芸美術職業学院の景色 アクリル水彩画

今回の万博では、王氏が数千人の来場者とともにギネス世界記録に挑戦する大型作品を制作する計画もあったが、王氏の参加により作品価値が極めて高騰したため、実現には至らなかった。ファンにとっては唯一残念な点となったが、それでも王氏は開幕式の EXPO ホール「シャインハット」において、自身の作品映像と岡山子ども未来ミュージカル『ハロルド！』の舞台演出を融合させ、視覚と聴覚が交錯する芸術の饗宴を披露した。この公演は、世界の子どもたちに夢と生命の輝きを届ける芸術的賛歌となった。

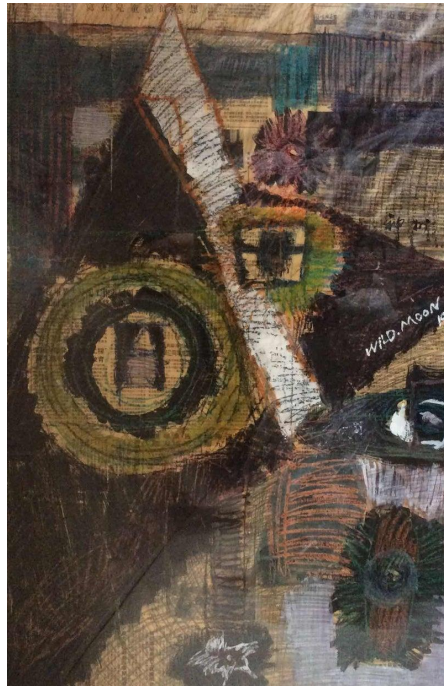
映像展では、貴重な資料が多数初公開された。王氏の少年期のスケッチやデッサン、母校での風景写生、芸術的成長の軌跡、家族背景、各地での展覧会の様子、世界のファンとの交流、児童美術教育への独自の見解などである。展示作品には、中国文化部主催の中国芸術博覧会に出展された代表作も含まれ

ている。映像では、王氏が国際的芸術界の重鎮たちと交流する貴重な場面も収められている。日本著名な美術教育家・神戸大学の東山明教授は、王少飛氏を特例で児童美術教育研究生として受け入れ、これが彼の日本留学の始まりとなった。『世界美術史』著者の木村重信氏や、サザビーズ北米本社元副会長で陶磁器研究の第一人者・蓑豊氏、欧米の著名コレクターたちも王氏の作品を高く評価している。王氏は伝統的な水墨技法のみならず、アクリル・油彩・水彩など西洋画材をも積極的に取り入れ、深遠で多層的な表現世界を創出している。

今回のミュージカルは、子どもたちの未来と宇宙的希望を象徴するものであり、映像作品には力強く純粋で広がりのある精神性が息づいている。すべての作品は王氏自身の手による入念な創作であり、唯一無二の真作として極めて高い芸術的価値を有している。



七歳の年 中国画



黒いA 墨絵



寿の桃 アクリル水彩画



着物姿の美人 油絵

時間の都合で取材現場では王少飛氏本人に直接会うことはできなかったが、資料収集とネット調査の結果、コロナ禍の時期に Yahoo! 検索「世界有名人」画像(約2億4千万件)の中で王少飛氏の写真が第1位に選ばれ、現在も Google 検索「世界著名人」画像で首位を維持していることがわかった。万博での華やかな登場は、日中芸術文化交流の重要な出来事として高く評価され、世界の観客に深い美術体験を提供するとともに、特に青少年に芸術と AI の未来を想像させる契機となった。



ウェブ画像

最後に最新情報として、年内に米国の代理機関を通じて、王少飛氏の記念コレクション郵便カードが世界に向けて発行される予定であり、その価値上昇も期待されている。

公式サイト：<https://www.wangshaofei-ny-office.com/>

王少飛 2025 年大阪・関西万博芸術貢献協力委員会

現地特別取材：ジェリー

特別編集：堀 明

本稿の内容は、中国語の報道を基に翻訳・作成したものです。詳細は以下のリンクをご参照ください。

参考サイト

<https://finance.sina.com.cn/roll/2025-08-18/doc-infmkytx1343661.shtml>

https://www.sohu.com/a/924534276_121379383

<https://baby.ifeng.com/c/8lqNuIZwq5y>

<https://news.artron.net/20250818/n1143495.html>

<http://so.afmcn.com/xinxianshi/63986.html>